



奈良教育大学後援会

会 報

《第23号》

2021. 12. 1 発行

発行：奈良教育大学後援会事務局 奈良市高畑町奈良教育大学内 電話 0742-27-9276 FAX 0742-27-9146



未来をになう 学生たちのために

奈良教育大学後援会
会長 大畑 澄子

後援会の皆様には、日頃より諸活動へのご理解・ご協力をいただき、誠にありがとうございます。今年度も引き続き、奈良教育大学に通い学ぶ学生の皆さんが充実した専門教育を受けることができるような支援をおこなってまいりますので、よろしくお願い致します。

さて、昨年度から今年度にかけては、コロナウイルス感染症の影響により、大学生活にも大きな変化が生まれました。授業の多くがリモートとなり、学生たちがキャンパスに集い、笑顔で語り合うような姿を見ることも少なくなりました。親世代としてはどことなく寂しく思うものですが、ソーシャルディスタンスをとることが社会の新たな常識となり、私たちの暮らしの価値観もそれに合わせて対応することが必要になっています。不安を感じる中でも、大学の先生方や学生の皆さんが一生懸命にできることをそれぞれの立場で模索していったような日々だったのではないのでしょうか。

奈良教育大学に通う学生さんたちの多くは教員を目指し、資格を取ることを目標にしていることでしょうか。いわゆるコロナ禍のなかで、教育の重要性は改めて多くの人たちに認識されています。子ども達が人との関わりを持ち、学び、知識を得ることに対する期待は大きく、感染症が広がる中でも、止まることなく教育が行われるべきものになっています。

奈良教育大学では、感染症が流行する中でも引き続き教育実習を行うことができている。実習先の確保など先生方のご努力の賜であると同時に、学生の皆さんが密な場に出かけないよう自制したり、一人ひとりのできることを工夫したおかげでしょう。

「There is always light behind the clouds. 雲の向こうはいつも青空」という、『若草物語』を書いたオルコットの言葉があります。どんな状況の中でも、その向こうの青空を想像する、ネガティブな状況でも明るい未来への想像力を失わないことが大切です。

大学に通う学生の皆さんが新しい常識の中でも、人と人との心のつながりを忘れることなく、それぞれの未来の目標に向かって充実した日々を過ごせることを願っております。

後援会では就職支援や教育実習をはじめ、図書の実費、クラブ活動、学習奨励費の給付など、さまざまな支援を行ってまいります。会員の皆様には、どうぞ今後ともご支援、ご協力をいただきますようお願い申し上げます。



豊かさにつなげる コロナの経験

国立大学法人奈良教育大学
学長 加藤 久雄

奈良教育大学後援会の皆様には、日頃より、学生の学びを様々な面からご支援いただいておりますことに、厚くお礼申し上げます。特に、学業奨励（奨学金）、就職支援（就職ガイダンス・模擬面接等の講師謝金）、クラブ・サークル活動支援、附属図書館の書籍充実など、学生の大学での学びに直結するご支援をいただいておりますことに、あらためてお礼を申し上げます。

新型コロナウイルス感染症のパンデミックが続く中、非対面を中心とした授業が続きます。十分な感染対策をした上で、実験や実習などでは対面の授業も行われております。キャンパス内だけでなく日常生活の全てにおいて、学生諸君の真摯な感染防止の姿勢があって、本学学生の感染者数は10人を超えておりません。これには、学生のみならず教職員が丸となって感染防止に取り組んだこと、どのようにするのがベストなのかを学生諸君自らに考えていただくという教育大学ならではの自己啓発の方法をとったことが大きく功を奏したと考えています。論理的に考え、納得した上で、「このようにしよう」を考える豊かな思考回路ができあがっていったと思います。

お昼休みには、学内一斉放送をしました。お決まりの注意喚起原稿を読み上げるのではなく、職員が思考をこらしたメッセージを読み上げました。私も参加しました。その中で「学長も食堂を見に行きます」とアナウンスしました。実際に食堂に行きますと、学生が「本当に学長が来た」と笑顔で、また、困りごとの相談も忌憚なくしてくれました。とても豊かなコミュニケーションの時間でした。学長がそこまでやるのかという声もありましたが、「ひとりでもコロナ感染が減るならば、みんなで何でもやろう」という、豊かな前向きな姿勢が本学の強みだと思います。

保護者の皆様におかれましては、あらためて、大学と一緒にサポートをお願いいたします。パンデミックが長期にわたることから、大学は特にメンタル面でのサポートに力を入れています。この経験が私たちの生活や文化や思考の豊かさにつながることを願ってやみません。安全・安心と学修の両立に、引き続き全学教職員一同で取り組んでまいります。ご協力とご理解をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。



☆☆☆ 就職支援室情報 ☆☆☆

☆「就職支援の取組みと教採試験結果について」

奈良教育大学就職支援室
植木久晴

日頃より後援会のみなさまには本学就職支援に対して多大なご支援をいただき、心より感謝申し上げます。

就職支援室では、教員就職を目指す学生に対し、教員採用試験対策として、模擬試験、教職教養や学校種別ごとの対策セミナー、模擬集団討論、模擬授業、実技対策（水泳、ピアノ、造形表現）、就職指導員による個別指導などを行っています。企業就職を目指す学生には、3年生の春に、インターンシップ対策、秋には、企業研究、自己分析、模擬面接、グループディスカッションの対策など様々な支援を実施しています。昨年度からは、新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、オンラインでの就職相談、各種ガイダンスのオンデマンド視聴など、オンラインを活用した支援の充実も図っています。

また、本学では、学部生の教員就職率70%を目標に、学生の支援を行っています。令和3年3月卒業生の教員就職率が71.4%と昨年度に比べ2.9ポイント上昇し、4年ぶりに70%を超えることができました。これも後援会から支援をいただき、全国各地の教採の過去問を本学ホームページから閲覧可能にしたり、教採受験者が試験内容の詳細を記録した「教採受験報告書」を学生に配付したりするなど、教員採用試験対策の充実を図ることができたおかげです。

今年度実施された教員採用試験の本学学生における正規採用の合格状況については、10月末時点の集計で、次のとおりとなっています。

奈良県	奈良市	大阪府	大阪市	堺市	兵庫県
41	6	13	8	6	3
神戸市	香川県	愛媛県	高知県	浜松市	その他府県
3	3	3	3	2	13

※合格者には保育士及び私立学校合格者を含む。合計：104名

就職支援室では、学生が希望する進路の実現に向けて、様々な支援を行ってまいります。本学のすべての学生が充実した学生生活を送り、幸せな人生を歩んでいけるよう、今後とも、後援会のみなさまには、変わらぬご支援、ご協力をお願いいたします。

☆☆☆奈良教育大学後援会学習奨励費☆☆☆

1. 令和3年度応募・採択状況

区分	回生	応募者数	採択者数
学部	1	6	3
	2	5	2
	3	2	1
	4	4	2
学部計		17	8
大学院	1	7	1
	2	4	1
大学院計		11	2
合計		28	10

☆☆☆ 大学祭情報 ☆☆☆

☆「今年の大学祭の活動」

第72回大学祭実行委員会、実行委員長を務めさせていただいております、大槻凌です。

今年度はコロナ禍というもあり、開催が難しいものと予想されておりましたが、大きな問題もなく、無事第72回の輝豊祭を終えることができました。4月に新入生が入学するところから始まり、約7ヶ月間、大学祭に向けて準備を進めて参りました。入場制限を設けたり、模擬店をなくしたりと一からコロナ対策を考えることは、私たちにとっても貴重な経験となりました。その道中では、コロナに対する価値観の相違があり、衝突してしまうことや辞めてしまう子が出ることもありました。しかし、最終的には来場者数が1352人と、たくさんの子どもの笑顔で溢れる大学祭を創り上げることができました。

その背景には、後援会の皆様や大学の関係者の方々、そして地域の皆様のご協力がありました。今年の大学祭を経験できたことは、今後の私たち人生にとって大きな糧になると思います。皆様の多大なるご支援、ありがとうございました。



☆☆☆ 後援会からのお知らせ ☆☆☆

○ 学習奨励費の募集について

令和4年度は下記日程で行います。

- 書類配布 令和4年2月7日(月)から
- 提出期限 令和4年4月22日(金)
午後3時まで(厳守)

○ 就職支援の拡大について

学部3年生以上を対象に、模擬試験受験料等就職活動に要した経費の補助(上限3,000円)を行っています。希望される学生は、後援会事務局まで申請してください。

○ 会議出席手当の支給について

今年度より、役員会等の会議にご出席いただいた方に、会議出席手当(千円の生協チャージ券)を支給することになりました。

○ 後援会ホームページについて

<https://www.narakyokouenkai.com> でご覧いただけます。

○ 会報の発行について

今回も頁数を縮小して発行しています。今後も、会報についてのご意見・ご感想、今後取り上げるとよい企画や情報などについての投稿をお待ちしております。

会報の発行 奈良教育大学後援会事務局
住所 奈良市高畑町奈良教育大学内
電話 0742-27-9276
メールアドレスkouenkai9276@yahoo.co.jp